



愛と義のまち

# 米沢市

山形県

Yonezawa City

市では市制施行からちょうど60年に当たる12月15日に、吉良家と上杉家の「三重の縁」などでゆかりのある、山形県米沢市と友好都市を提携します。上杉氏の城下町として知られる米沢市とはどのようなまちで、どんな歴史的な関係を築いてきたのでしょうか。今号では、友好都市を提携する米沢市をご紹介します。

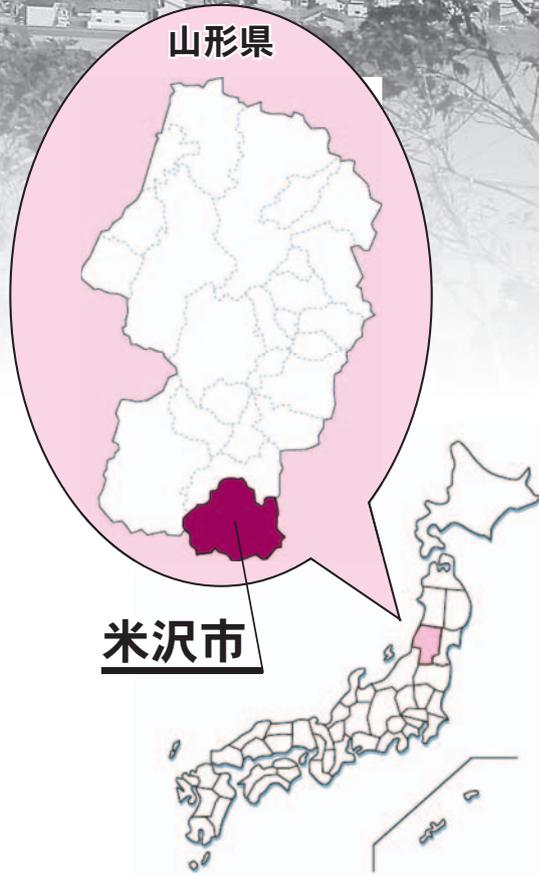
問合せ 秘書課秘書担当 (☎65・2171)

## 米沢市の歴史

鎌倉時代には、地頭・長井氏が米沢に本拠を置いたと伝えられており、

米沢市は山形県の最南端に位置し、福島県との県境に接しています。夏は高温多湿、冬は寒さが厳しく、特別豪雪地帯に指定されています。年間累計降雪は10mに達することもあり、市街地でも平年の最高積雪が1mに達するほどの降雪があります。また、米沢市は「置賜地域」と呼ばれている県南3市5町の中で中心的な機能をもつ都市です。市制施行は明治22年で日本で最初に市制を施行した全国39市の中の1市で、今年で市制124年を迎えました。

## 米沢市の概要



山形県

米沢市

その後、伊達氏が置賜を領し、米沢城下が整備されました。「独眼竜政宗」でも知られる伊達政宗も米沢城で生まれ、25歳まで米沢で過ごしました。江戸時代には、上杉景勝が越後から会津を経て米沢に入り、重臣・直江兼続の指揮で城下が拡張され、現在の米沢市街の基盤が築かれました。以後、米沢は上杉氏(米沢藩)の城下町として発展し、現在に至っています。

## 米沢市データ

- ◆人口 86,015人  
(男性 41,468人  
女性 44,547人)
- ◆世帯数 32,550人
- ◆面積 548.74km<sup>2</sup>
- ◆最大標高 2,035m  
(西吾妻山)
- ※25年9月1日現在。

# 吉良家と上杉家

## 三重の縁で結ばれ

### 市制60周年記念式典で

### 友好都市を提携します

#### 旧吉良町時代からの交流

徳川幕府が始まって50年ほど経った万治元（1658）年、三代米沢藩主上杉綱勝の妹三姫（富子）が幕府高家の吉良義央に嫁ぎました。その6年後、かねて病弱だった綱勝は27歳で急逝。綱勝の妻も既に亡くなっており、子がいませんでした。幕府では「跡継ぎのいない大名は取りつぶし」と定められていましたが、三代将軍・徳川家光の弟である会津藩主・保科正之の工作により、生後8か月だった綱勝の甥である吉良三之助（綱憲）を養子に迎え、上杉家は存続することができました。

その後、義央と富子には三女一男の子が生まれたものの、男児は8歳で死去。このため、吉良家は綱憲の子（義央の外孫）を跡継ぎに迎えました。それが、後の吉良義周です。このように、上杉家と吉良家は「三重の縁」によって強く結ばれているのです。

#### 上杉家との「三重の縁」

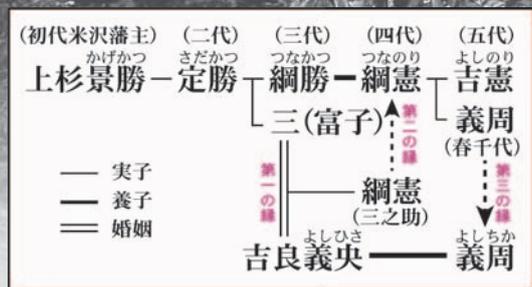
米沢市との交流は、旧吉良町時代の昭和54年から民間同士で始まりました。その後、平成16年からは行政間でも行われるようになり、交流が活発化されました。ハワイアンフェスティバルや吉良義央公毎歳忌、米沢市で行われる上杉まつりや雪灯籠まつりなど、相互に訪問し合いながら絆を深めてきました。



▲市民団体による交流盟約調印式（平成22年9月25日）

そして、更なる交流を深めるために平成22年9月、旧吉良町の市民団体「吉良・米沢親善交流会」と米沢市の市民団体「米沢・上杉吉良温故交流会」との間で親善交流盟約が締結されました。

旧幡豆郡との合併後もその交流は引き継がれ、今年の6月には行政間で「大規模災害時相互応援協定」を締結しました。そして、12月15日の



▲大規模災害時相互応援協定締結（平成25年6月28日）

市制60周年記念式典に合わせ「友好都市」を提携することとなりました。

上杉謙信像

上杉鷹山像

愛と義のまち

# 米沢市

って  
こんなトコ！

観光



米沢市直江兼統マスコットキャラクターかねたん

米沢市には上杉家にまつわる名所や旧跡が数多くあり、先人たちが築き上げた歴史に触れることができます。



うえすぎじんじゃ  
上杉神社

祭神は名将上杉謙信。本殿の設計は明治神宮や平安神宮を設計した伊東忠太氏。大正12年に竣工。

直江兼統が創建。中央の妻富子の墓があります。吉良義

ほうせんじ  
法泉寺



どうもりぜんこうじ  
堂森善光寺

前田慶次が埋葬されたとの説があり、慶次の供養塔があります。



うえすぎきねんかん  
上杉記念館

旧上杉伯爵邸で、庭園を見ながら米沢の郷土料理が味わえます。



温泉



おのせいの温泉  
おのせいの温泉

歴史ある温泉が数多くあります。左記のほかに、一軒宿の姥湯温泉、滑川温泉、五色温泉、新高湯温泉、大平温泉、湯の沢温泉があります。景観が素晴らしく、自然が豊かな温泉郷です。

おのがわおんせん  
小野川温泉

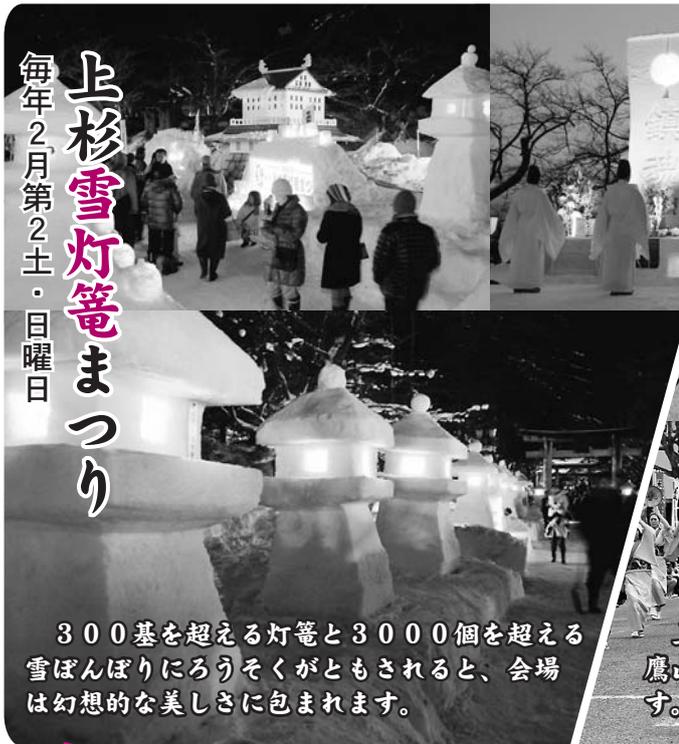
小野小町が開湯したという伝説が残る米沢の奥座敷。



しらぶおんせん  
白布温泉

古くから奥州三高湯の一つとして知られています。





毎年2月第2土・日曜日  
**上杉雪灯籠まつり**

300基を超える灯籠と3000個を超える雪ぼんぼりにろうそくがともされると、会場は幻想的な美しさに包まれます。



毎年4月29日～5月3日  
**米沢上杉まつり**

上杉謙信を祭神とする上杉神社と上杉景勝・鷹山を合祀する松岬神社の例大祭で幕を開けます。川中島合戦を再現したシーンは必見！



米沢と言えば「米沢牛」が有名ですが、館山りんご・米沢鯉を含めて「米沢の味A・B・C」と呼ばれています。また、米沢ラーメンや米沢そば、サクランボ、芋煮など、米沢市にはさまざまな名物があります。

**米沢の味A・B・C**

**A: apple**  
館山りんご



香り高く実の締まったりんご。山形県内で最も古くから生産されています。

**B: beef**  
米沢牛



明治初めに外国人英語教師が世に広めた米沢牛。独自の気候風土が、高品質の肉牛を育てます。

**C: carp**  
米沢鯉



「鯉の甘煮」が代表的。200年以上の歴史を持つ米沢ならではの伝統の味です。



**米沢ラーメン**

細打ち縮れ麺とあっさりしたしょうゆ味のスープが特徴です。だし汁は鶏がらや煮干しなどを使う店が多く、米沢市内だけでも100軒を超えるラーメン店があります。



**米沢の方言クイズ**

それぞれ何という意味でしょう？

- ①おしょうしな
- ②あっあえ
- ③さすけね
- ④じょんだ
- ⑤はらくっちい
- ⑥きんな
- ⑦こわい

※答えは20ページ。